

第5回臨時会

第5回臨時会は、11月16日に招集され、同日閉会しました。

今臨時会では、平成28年度砂川市一般会計補正予算の議案1件が審議されました。今回の一般会計補正予算は、8月に発生した大雨災害に係る現年発生災害復旧事業費の増が主なもので1億915万7千円を追加し、総額1億4千268万2千円とするものです。

議案は、採決の結果、原案のとおり可決されました。

- ◎総務管理費△360万6千円（財産管理に要する経費）
- ◎災害救助費23万3千円（大雨災害義援金）
- ◎公共土木施設災害復旧費1億1千253万円（現年発生災害復旧事業費）

# 市民の声

今定例会を傍聴された2名の方から貴重なご意見をいただきましたので、ご紹介いたします。大変ありがとうございます。

◆ 議員さんの発想で、持続可能な砂川市はどうあるべきかの質問は、大変共鳴を受けました。提言とともに、市民を巻き込んだ取組みの小さな事からの行動を期待致します。

理事者側においても失敗をおそれず、市民の先頭に立って行動を起こしてください。市長の理解ある答弁に共感を致しました。

議員の皆様の御活躍を待望致します。

◆ 2日間傍聴させていただきました。ご出席の皆様お疲れさまでした。

行政側も議員さんも、多くの事について、調査されていることが分かり、大変嬉しく思いました。

砂川市は「住みよい町」と思っている人も多いようですが、確実に高齢化社会に突入します。議員さんのご質問内容は、近い未来のことを真剣に考えてのものでした。検討事項は、必ず期間を限定し、実現するよう行政側は努力してほしいです。全て砂川市民のためです。私達市民もできる限りの事は、実践していくつもりです。

共に頑張りましょう。

## 議会を傍聴してみませんか！



本会議はいつでも、どなたでも傍聴できます。傍聴席は50席あり、審議中も出入りすることが可能です。

議場で傍聴されると、より議会が身近に感じられると思いますので、多数の傍聴をお待ちしています。

なお、次回定例会は3月に開かれます。詳しくは、議会事務局（☎54-2121）にお問い合わせください。

編集後記

この市議会だよりが皆様のお手元に届く2月といえ、お節分です。節分とは季節を分けるという意味もあります。昨年とは異なり、本道に上陸するなどの異常気象もありましたが、この季節の変わり目に、豆をまき、これからの一年の無病息災を願いたいと思います。

さて、12月定例会分からは、一般質問の音声市のホームページから聴けるようになり、砂川市議会では、議会改革の一環として音声配信を始めた。

本来は、できるだけ議会を傍聴していただきたいのですが、平日は時間がとれない人も多いかと思えます。傍聴の臨場感には及ばないですが、音声により議会における議論の一端でも知っていただけた

また、この市議会だよりの内容は紙面の都合上、議論の一部を掲載しているにすぎません。気になる論点については、音声で詳細をご確認いただけます。

なお、表紙にはQRコードを印刷しています。是非、スマートフォン等でご確認ください。

議会広報編集委員会（武田 真）

委員長 多比良 和伸  
副委員長 武田 和  
委員 佐々木 幸真  
委員 中道 政  
委員 武田 圭介

※市議会だよりは資源保護のため再生紙と植物油インキを使用しています。